

34. 明保地区

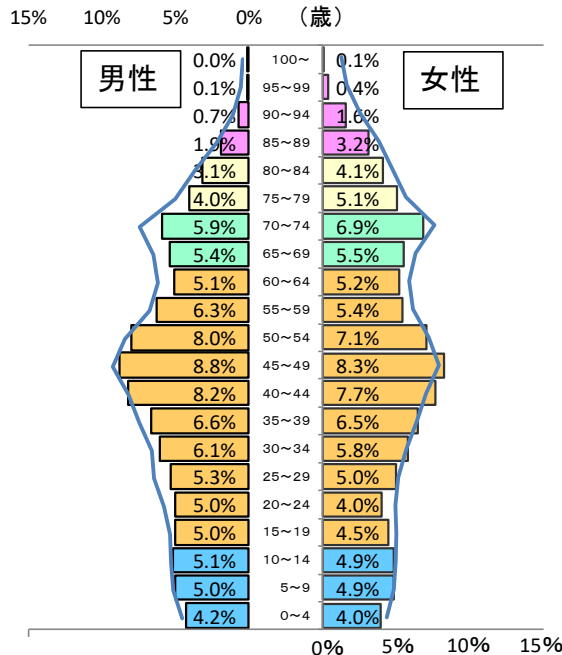
(1) 地域資源・生活環境の状況

ア 地域資源・生活環境の状況

- ・ 総人口：4,474 人（男性 2,217 人，女性 2,257 人）
- ・ 世帯数：2,040 世帯（1 世帯あたり 2.19 人）
- ・ 国民健康保険及び後期高齢者医療の被保険者数：1,859 人
- ・ 高齢化率：24.0%（市全体 25.7%）
- ・ 後期高齢者比率：12.2%（市全体 12.5%）
- ・ 要介護認定率：17.7%（市全体 18.0%）

資料：住民基本台帳人口（R3.9.30）等

図Ⅱ-Ⅱ-1 性別・5歳階級別人口



資料：住民基本台帳

図Ⅱ-Ⅱ-2 年齢3階級別構成比（R3.9.30）

	地区	市全体
15歳未満	14.0%	12.9%
15~64歳	62.0%	61.4%
65~74歳	11.8%	13.2%
75~84歳	8.2%	8.6%
85歳以上	4.0%	3.9%

資料：住民基本台帳

図Ⅱ-Ⅱ-3 人口指数（R3.9.30）

	地区	市全体
従属人口指数	61.4	62.9
老年人口指数	38.7	41.8
年少人口指数	22.7	21.0
老年化指数	170.7	198.8

資料：住民基本台帳

図Ⅱ-Ⅱ-4 産業別就業人口構成比（R2）

	地区	市全体
第1次産業	0.8%	2.3%
第2次産業	20.8%	25.4%
第3次産業	75.8%	68.6%

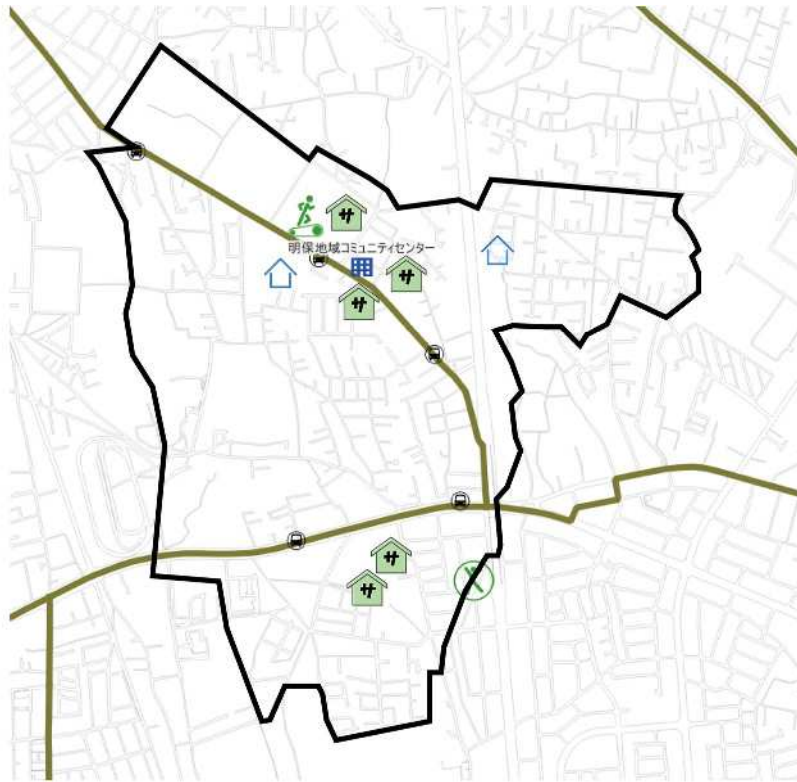
資料：令和2年国勢調査

イ 地域組織・活動の状況

自治会	自治会数	3 自治会
	加入世帯数	1,605 世帯
安全・安心にかかる取組	・ ボランティアによる児童下校時見守りパトロール ・ 高齢者一人暮らし見守りネットワーク事業の構築 ・ 市民総ぐるみ環境点検活動（7月） ・ 地区自主防災会等を中心とした防災訓練の実施	
スポーツ行事	※コロナウイルスの影響により、例年開催しているスポーツ行事は中止とした。 ウォーキング・ストレッチ教室・脳トレ教室（健）毎月1回	
地区イベント	4～2月：フラワーロード（育） 6月：フェンスアート（育） 5～3月：ちびっこ農園（育） 6～3月：ひとり暮らしのふれあい会食（社） 11月：梵天まつり	

資料：令和4年度宇都宮市みんなでまちづくり課地域支援データ

ウ 地域資源マップ



バス路線	小・中・高校	地域包括支援センター	運動施設	地域集会所
バス停	地域行政機関	子育てサロン	健康遊具公園	ふれあい いきいき サロン

地域資源

バス路線（本数）	342 本(平日)	運動施設等	1 施設
バス停	5 停留所	健康遊具公園	1 か所
駅	0 駅	地域集会所	2 か所
学校（小中高）	0 校	ふれあい・いきいきサロン	5 か所
地域行政機関	1 施設	スーパー・ドラッグストア	1 店舗
地域包括支援センター	0 施設	病院・診療所	3 施設
子育てサロン	0 施設	歯科診療所	2 施設

【地域の質的状況】

- ・ 明保地区は、南北に宇都宮環状線、東西に鹿沼街道などの主要道路が交差しているほか、バス路線も整備されており、交通の便は良い。
- ・ 地区はほぼ平坦であるが、西部には坂が多いため、自家用車等の移動手段がないと外出が困難になる。
- ・ 地区内に保育施設や子育てサロンなどの福祉施設等は少ないが、隣接地区にスーパーやドラッグストアなどの商業施設のほか、医療施設、保育施設もあり、生活しやすい地区である。

資料：宇都宮市都市計画課・公園管理課・交通政策課統計データ(令和3年度)等

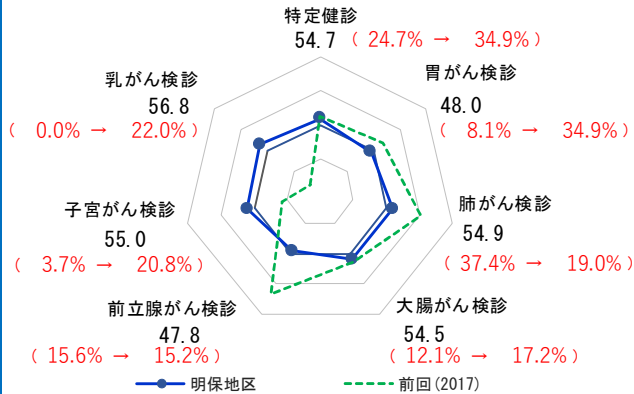
(2) 健診・医療・介護 (KDB 等)

ア 健診の状況

(※市全体の割合を 50 とし、上限を 90、下限を 10 とした場合の値、* 90、* 10 は上限・下限を超える値)

① 特定健診等受診率 (大きいほど良い)

(対象) 特定健診: 国民健康保険被保険者
 胃・肺・大腸がん: 40歳以上
 前立腺がん: 50歳以上 (男性のみ)
 子宮がん: 20歳以上 (女性のみ)
 乳がん: 30歳以上 (女性のみ)
 (40歳以上は2年に1回)

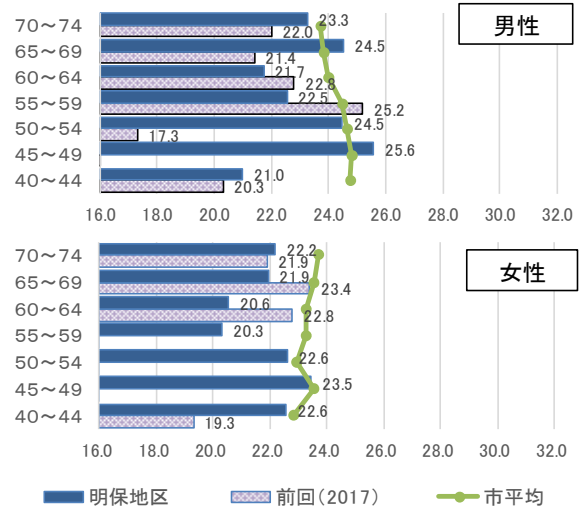


* () 内は実際の受診率の経年変化を指す

資料: 令和3年度 KDB 等データ

② BMI (年齢別平均値)

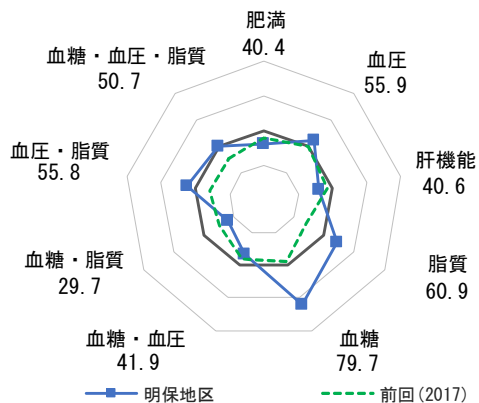
(対象) 国民健康保険被保険者



資料: 令和3年度 KDB データ

③ 生活習慣病リスク保有率 (小さいほど良い)

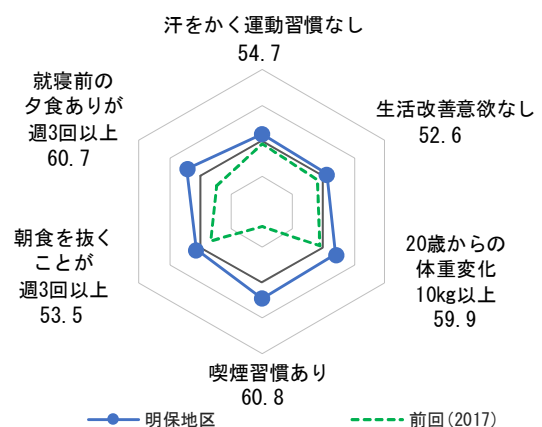
(対象) 国民健康保険被保険者



資料: 令和3年度 KDB データ

④ 行動特性 (小さいほど良い)

(対象) 国民健康保険被保険者

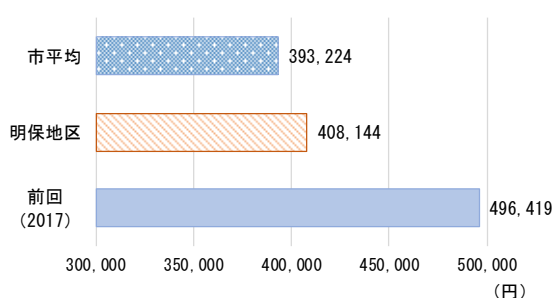


資料: 令和3年度 KDB データ

イ 医療の状況

① 1人当たり年間医療費等

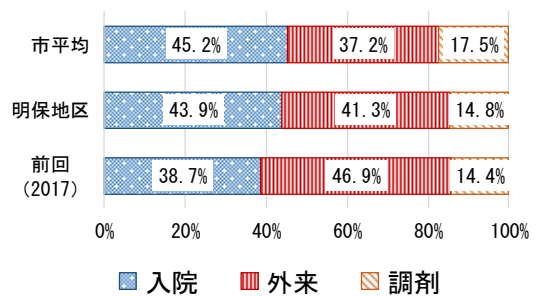
(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料: 令和3年度 KDB データ

② 入院・外来・調剤別医療費の割合

(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料: 令和3年度 KDB データ

③ 医療費の内訳（構成比）（対象）国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者

	市全体	地区	前回
糖尿病	4.73%	3.11% (↓)	3.65%
高血圧症	8.33%	5.77% (↓)	4.18%
脂質異常症	0.02%	0.03% (=)	2.93%
高尿酸血症	0.84%	0.46% (=)	0.07%
脂肪肝	0.08%	0.04% (=)	0.23%
動脈硬化症	0.00%	0.00% (=)	0.32%
脳出血	0.15%	0.03% (=)	0.54%
脳梗塞	0.90%	0.64% (=)	1.30%

	市全体	地区	前回
狭心症	1.56%	0.77% (↓)	3.27%
心筋梗塞	0.12%	0.02% (=)	0.76%
がん	4.46%	3.92% (↓)	8.63%
筋・骨格	11.37%	8.17% (↓)	11.10%
精神	2.77%	3.77% (↑)	1.73%
慢性閉塞性肺疾患 (COPD)	0.22%	1.17% (↑)	0.14%
慢性腎不全	1.74%	1.98% (=)	11.73%

資料：令和3年度 KDB データ

市全体との差が±0.5%以内：(=)，市全体との差が0.5%より高い(↑)，低い(↓)

ウ 介護の状況

① 基本情報

(対象) 65 歳以上

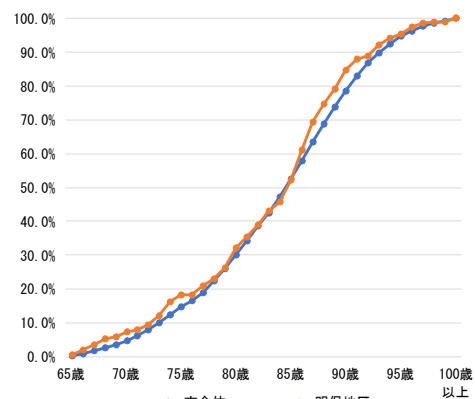
	地区	(市全体)	前回
1号被保険者数	1,073人		1,245人
認定者数	190人		182人
認定率	17.7%	18.0%	14.6%
【内訳】 人数 構成比			
要支援	要支援1	34人 36.8% (↑)	32.6%
	要支援2	36人 39.5% (↑)	29.7%
要介護	要介護1	34人 39.5% (↑)	34.7%
	要介護2	41人 43.5% (↑)	29.7%
	要介護3	11人 11.7% (↓)	32.7%
	要介護4	24人 25.3% (↓)	34.1%
	要介護5	10人 10.6% (↓)	34.1%

市全体との差が±1.0%以内：(=)，市全体との差が1.0%より高い(↑)，低い(↓)

資料：令和3年度宇都宮市高齢福祉課介護台帳

② 年齢分布（累計）

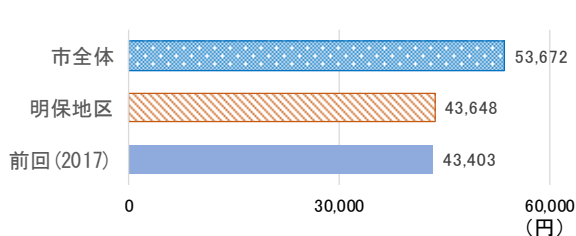
(対象) 65 歳以上



資料：令和3年度宇都宮市高齢福祉課介護台帳

③ 1件あたり介護給付月額

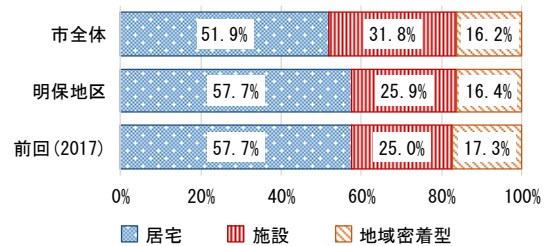
(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料：令和3年度 KDB データ

④ サービス別介護給付費の割合

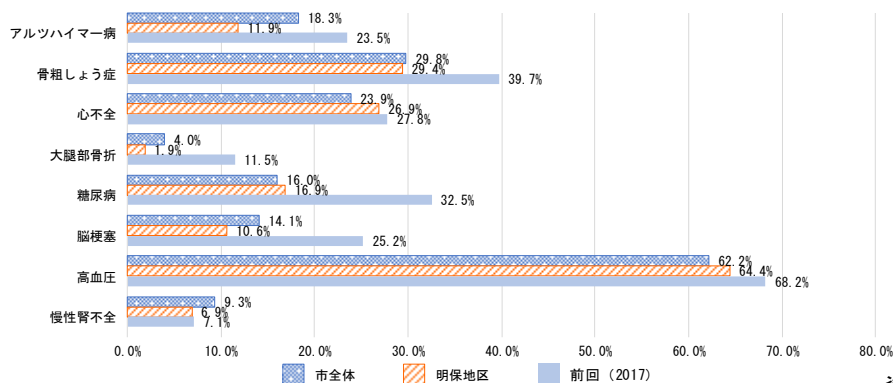
(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料：令和3年度 KDB データ

⑤ 認定者の有病率

(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者

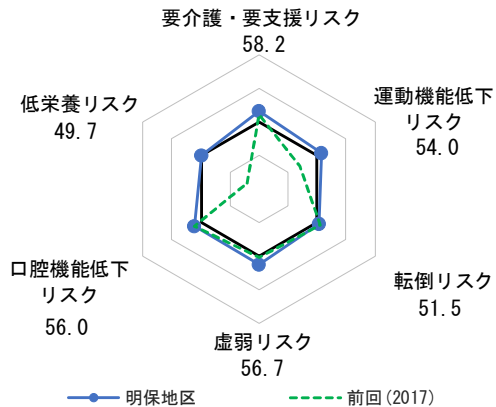


資料：令和3年度 KDB データ

(3) 生活習慣・社会参加

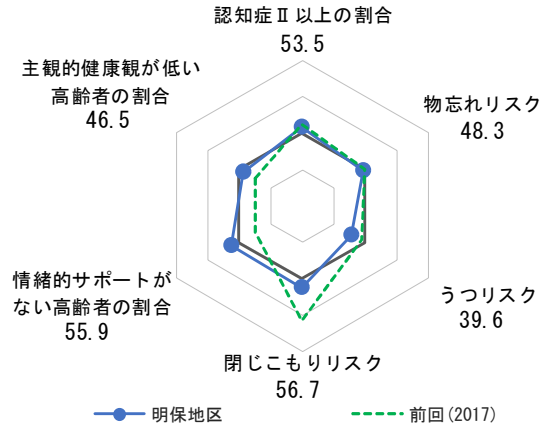
(※市全体の割合を 50 とし、上限を 90、下限を 10 とした場合の値、* 90、* 10 は上限・下限を超える値)

① 要支援・要介護のリスク (小さいほど良い)



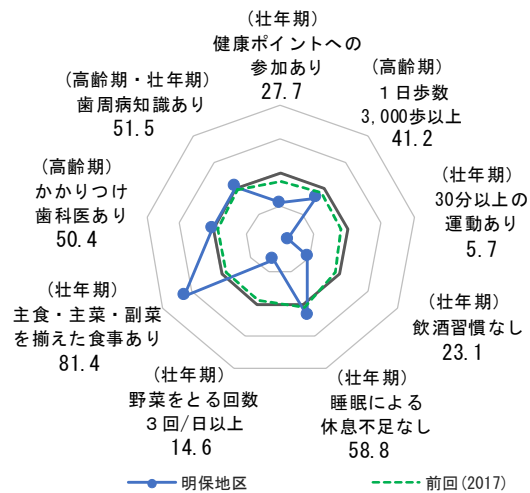
資料：令和 4 年健康意識アンケート調査 (高齢期)

② 認知症リスク (小さいほど良い)



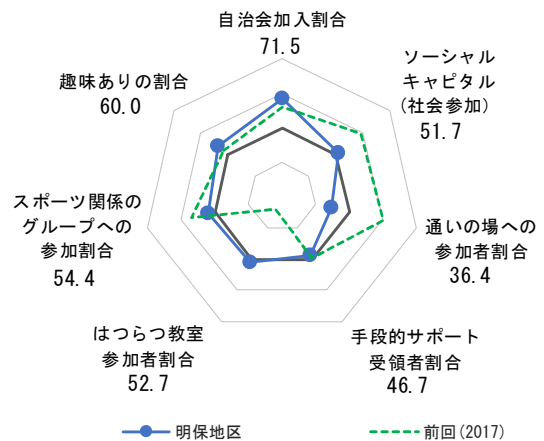
資料：令和 4 年健康意識アンケート調査 (高齢期)・宇都宮市高齢福祉課データ

③ 生活習慣 (大きいほど良い)



資料：令和 4 年健康意識アンケート調査 (高齢期, 壮年期)

④ 社会参加・社会的ネットワーク (大きいほど良い)

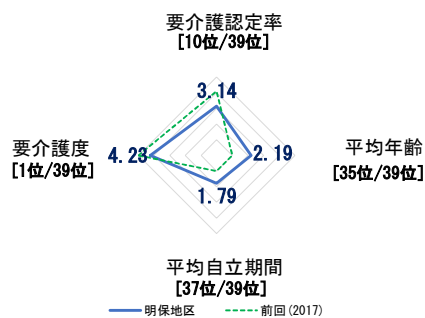


資料：令和 4 年健康意識アンケート調査 (高齢期)

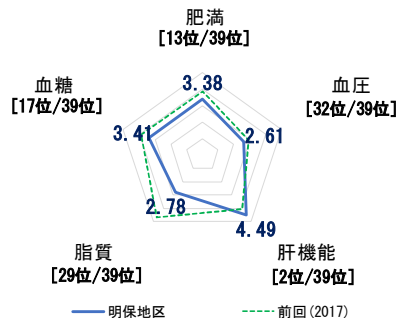
手段的サポート受領者割合*：看病や世話をしてくれる人がいる高齢者の割合

(4) 健康度の状況 (大きいほど良い)

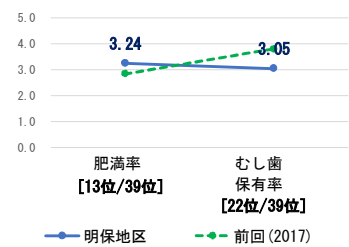
① 介護健康度

11.36 点/20 点 (低い)
【24 位/39 地区】

② 生活習慣健康度

16.68 点/25 点 (低い)
【13 位/39 地区】

③ 子ども健康度

6.29 点/10 点 (低い)
【13 位/39 地区】

※各関連指標は全市を 3 点とした場合の値、市全体より健康度が高い：



低い：



(5) 地域診断

ア データからみる地域の状況

【地域資源・生活環境】

- ・ 高齢化率は、市全体に比べて低い。
- ・ 産業別就業人口構成比は、市全体に比べて「第3次産業」の占める割合が高い。
- ・ 地域活動は、ボランティアによる児童登下校時の見守りや、夕方防犯パトロールのほか、高齢者の見守り活動も実施されており、安全対策に係る取組が活発である。
- ・ 地区イベントは、異世代交流ハイキングなど、三世代交流をねらいとした催し物や、詩人野口雨情にちなんだ雨情まつり、梵天まつりの開催など住民交流や文化継承へ向けた活動も充実している。

【健診・医療・介護】

- ・ 特定健診等受診率は、市全体に比べて「乳がん」「子宮がん」はやや高い。
- ・ 生活習慣病リスク保有率は、市全体に比べて「血糖」が特に高く、「脂質」が高い。
- ・ 行動特性は、市全体に比べて「喫煙習慣あり」「就寝前の夕食ありが週3回以上」が高く、「20歳からの体重変化10kg以上」がやや高い。
- ・ 1人当たり年間医療費等は、市全体に比べてやや高く、医療費の内訳は、市全体に比べて「精神」がやや高い。
- ・ 1件当たり介護給付月額、市全体に比べてやや低く、サービス別介護給付額の割合は「居宅」が特に高い。

【生活習慣・社会参加】

- ・ 要支援・要介護リスクは、市全体に比べて「要介護・要支援リスク」「虚弱リスク」「口腔機能低下リスク」がやや高い。
- ・ 認知症リスク等は、市全体に比べて「閉じこもりリスク」「情緒的サポートがない高齢者の割合」がやや高い。
- ・ 生活習慣は、「30分以上の運動あり」「野菜をとる回数3回/日以上」「健康ポイントへの参加あり」「飲酒習慣なし」で特に低く、「1日歩数3,000歩以上」「歯周病知識あり」がやや低い。
- ・ 社会参加・社会的ネットワークは、市全体に比べて「自治会加入割合」は特に高く、「趣味ありの割合」が高い。「通いの場への参加者割合」が低い。

【健康度】

- ・ 介護健康度は、「平均自立期間」は市全体に比べて特に低く、「平均年齢」は低い、「要介護度」は特に高い。
- ・ 生活習慣健康度は、「肝機能」は市全体に比べて特に高い。
- ・ 子ども健康度は、「むし歯保有率」「肥満率」とも市全体と比べて同等である。

イ 地域の課題

- ・ 明保地区においては、特定健診等受診率は、市全体に比べて「乳がん」「子宮がん」が高いが、1人当たり年間医療費等は、前回と比べて減少傾向であるが市全体に比べてやや高いことから、疾病の早期発見・早期治療につなげるため、健診受診率の更なる向上を図る必要がある。
- ・ 介護健康度は、「平均自立期間」が短く、要介護認定者の平均年齢が低い。社会参加・社会的ネットワークは、市全体に比べて「通いの場への参加者割合」が低いことから、高齢者の健康の保持増進と介護予防を推進するため、ふれあいいきいきサロンや健康づくり推進員活動等の身近な場所での社会参加を促し、「明保地区支え合い体」（第2層協議体）による見守り活動等社会的ネットワークを活用した、介護予防の充実が必要である。